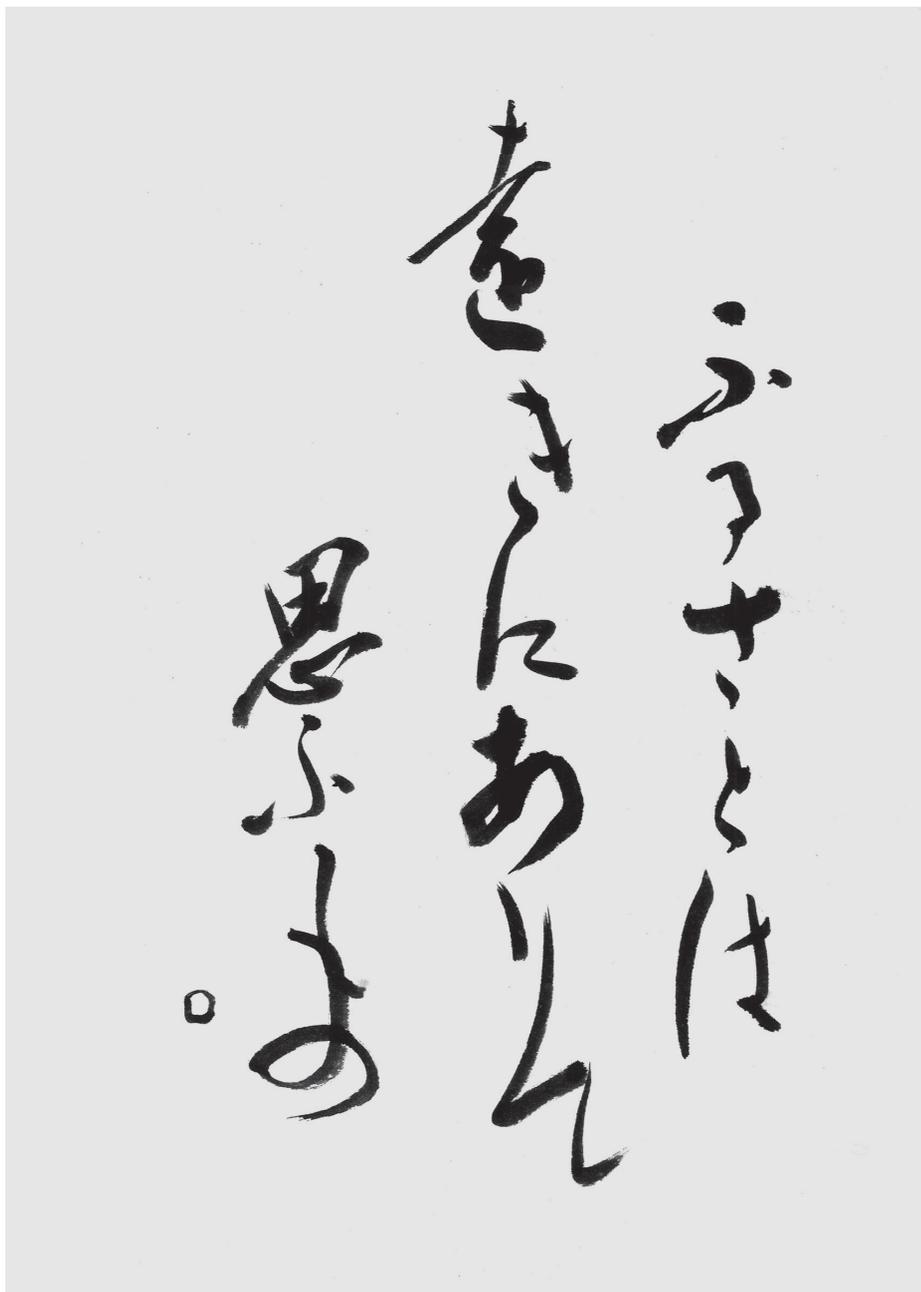


調和体を書く(16)

締切り 四月二十四日(必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

▼硬筆部 B5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
▼毛筆部 B半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。

▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆書道のジャンルには、大別して「漢字」「かな」「漢字かな交じり書」の三つがあります。

◆現代日本の文章表現は全て漢字かな交じり書ですが、ここでは芸術的創作作品を指し、「調和体」「近代詩文」として書展の一部門を占めています。

◆読める書として人気を高めています。が、古典といわれるものがない故に書法はまだ確立しておらず、各団体で新和様・新書芸などのいろいろな呼称で研究が進められています。

◆今回のお手本は、前会長奥村憲照先生が(財)日本書道教育学会に關係していた頃の^{しんわよう}新和様のお手本です。本誌初登場です。

◆読めてかつ、書格の高い作品を目指して研究してまいります。

〔読み〕

ふるさと遠きにありて
思ふもの

〔解説〕

①可読性を大切に。

②変体仮名・連綿はなるべく控える。

③構成を工夫してみよう。

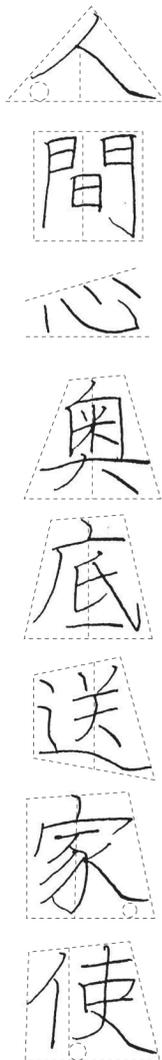
※落款(署名・捺印)は、作品の一部としてバランスよく収めて下さい。

※印のない方は赤ペンで□を書き入れて下さい。

準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕



●教範・書範は右課題を「行草または草書」で、師範は「行書」で出書して下さい。
 ◎楷書は基本線を学ぶことが大切です。例えば右波法（右払い）をよく観察し、そのみを練習してから書くのも上達の一方法です。



おか だ りゅう ほう 書
 岡 田 龍 芳 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕



おお たに せい じょう 書
 大 谷 清 城 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

- ▼教範・書範||行書
- ▼師範||楷書

静かに観察する事
 他人の怒れる時に

◆5月課題予告(行草または草書)

憤怒を抑えるには
 素晴らしい芸術に出会った時に、人は幸福感に包まれ、心の奥底にまで眩い光を投げかけられたような恍惚とした気持ちになるものだと言っています。芸術家の使命とは人々の心の中にそうした光を与えられるかどうか、重要ではないでしょうか。

★人間の…(書体||楷書)

シューマン(二八〇〜八六)
 ドイツの作曲家

◆5月課題予告(楷書)
 人間の一生には
 またと無い好機が
 一度は訪れる

★孤独は…(書体||行書)
 ショーペンハウアー(二六八〜八六〇)
 ドイツの哲学者
 この場合の孤独とは、意志の中にいて自他の理解が得られないままの生存を意味するものと思われませんが、そもそも精神力を鍛える人間は依存性も無くなってきますから、他人の理解を欲しない領域まで意志を高める事がもはや孤独であると説いています。

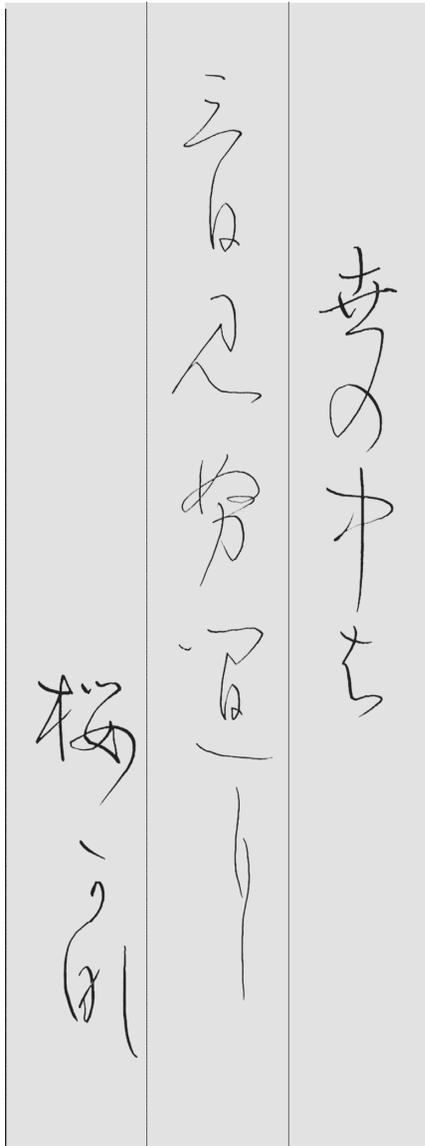
一般部かな課題

締切り 4月24日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

世の中は三日見ぬ間に桜かな

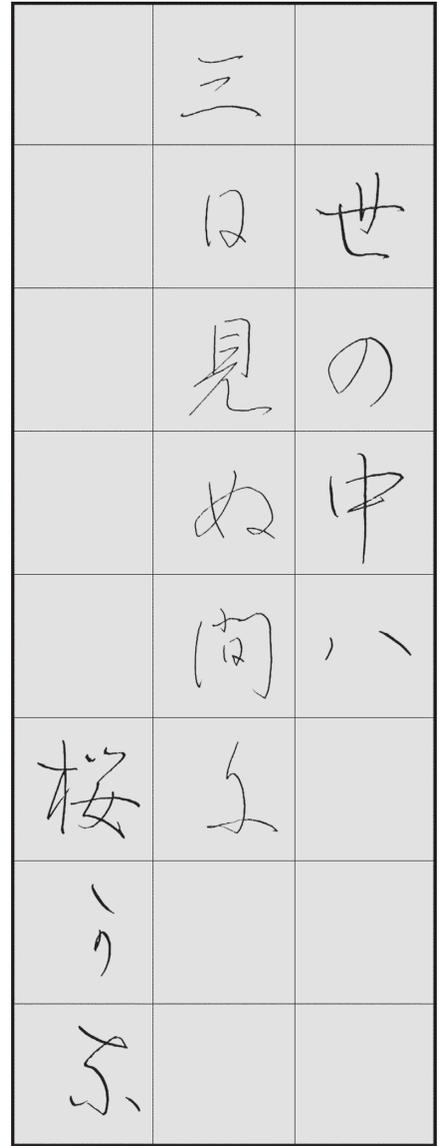


田中貴光書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

世の中は三日見ぬ間に桜かな



田中貴光書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。

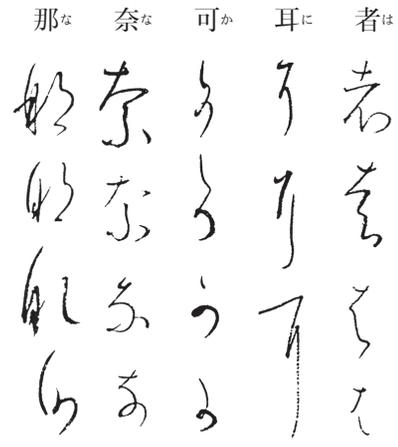
世の中は三日見ぬ間に桜かな

(大島 蓼太)

〔句解〕三日ほど家にこもりきって、久方ぶりに外へ出てみると、世の中はすっかり桜の花盛りになっていたことよ。

〔鑑賞〕〈見ぬ間に〉を〈見ぬ間の〉にする、この世は例えば三日見ない間に桜が開花し散ってしまうように変わりやすいものだという意味となり、「の」と「に」の一字違いによって作品全体に及ぼす力がいかに大きいかを示すよい例である。

〔古筆参考〕



〔解説〕級位〈へい〉の点を続けたら、〈へい〉の点は続けないで書く。反対に〈へい〉の点を続けなければ〈へい〉の点は続けるとよい。

◆5月課題予告

小海老飛ぶ汐干の跡の忘れ水

(勝見 二柳)

締切り 4月24日(必着)

我が家では主人の十数年来の念願であったオープンカーを購入しました。中古ですがフォルムが気に入っている様子で、暇さえあれば丁寧に磨いています。これからは存分にドライブが楽しめます。

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

◎手本は水性ボールペン使用

我が家では主人の十数年来の念願であったオープンカーを購入しました。中古ですがフォルムが気に入っている様子で、暇さえあれば丁寧に磨いています。これからは存分にドライブが楽しめます。

横 書 き 課 題

お ぐ 郷 すい こう
尾 郷 翠 光 書

日本の特許第一号は、堀田瑞松の鉄や銅のさび止め塗料であった。

香川県丸亀市 氏 名

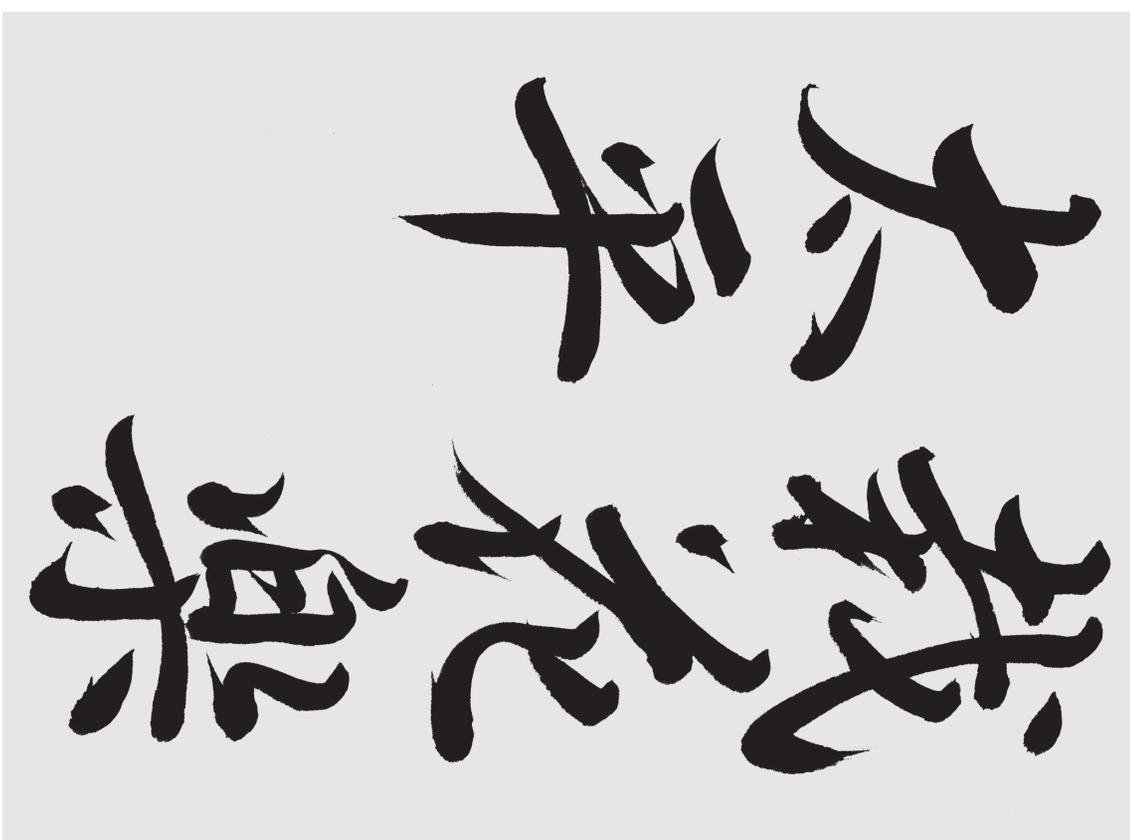
※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 4月24日(必着)



来 未 之 有 也 靈



準初段から師範まで
奥村暢之臨

新入から1級まで(行書)
須田一葉書

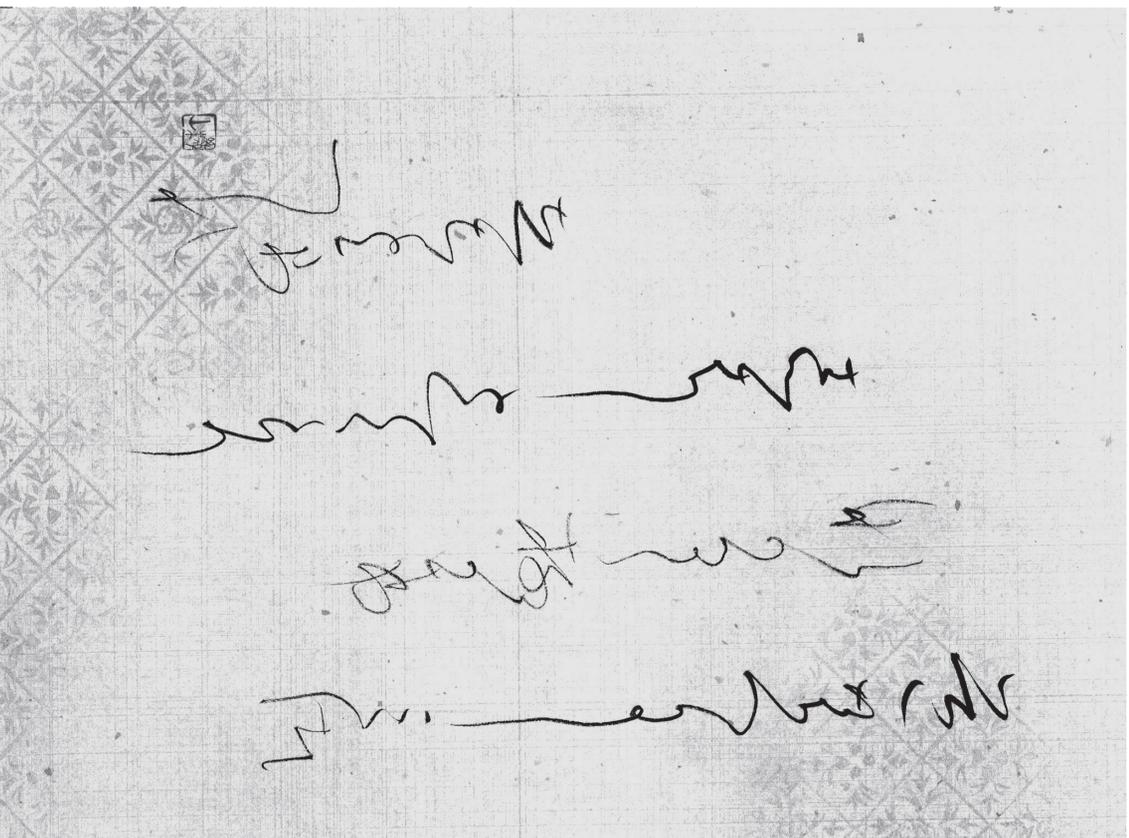
【出典】孔子廟堂碑(626~633) 【筆者】虞世南(558~638)
【読み】来未之有也。靈(台は)

【読み】花を栽えて太平を楽しむ
【大意】花を育て愛することは平穏で楽しいことである。

一般部毛筆かな課題

締切り 4月24日(必着)

準初段から師範まで

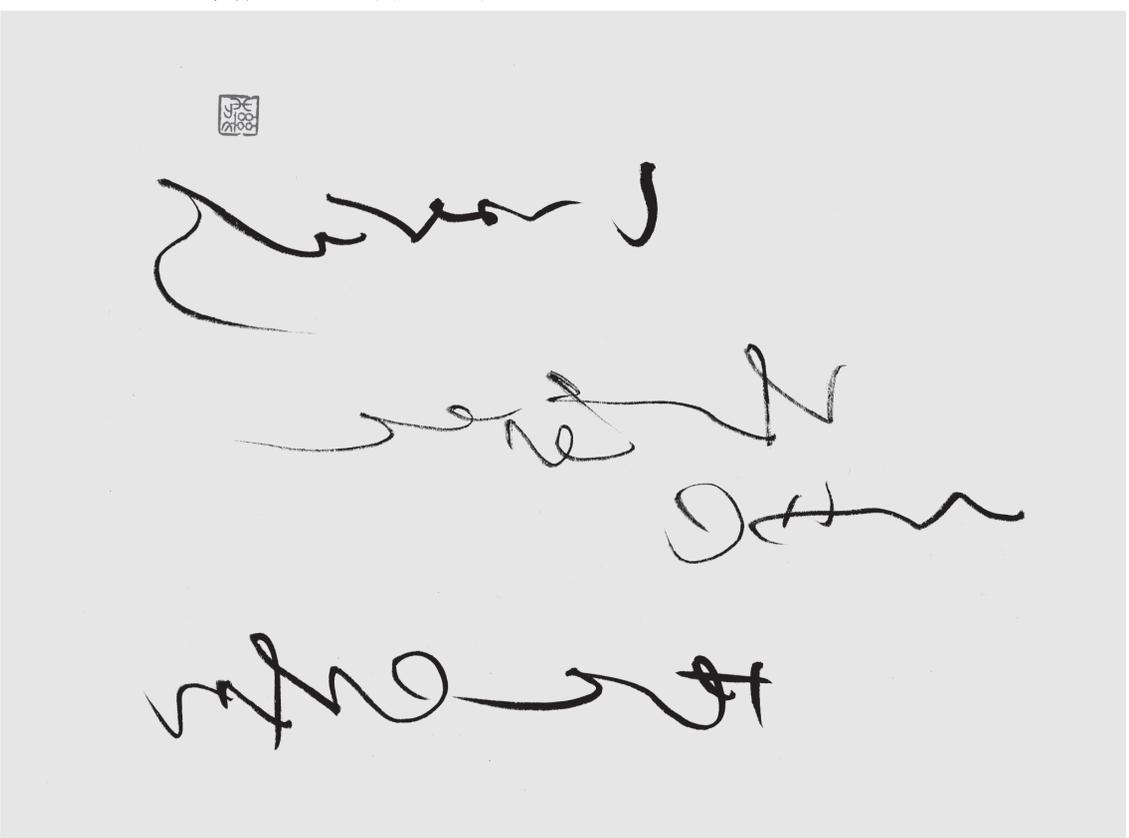


道のべに清水流るる柳かげ
農 志者 外し 三種 那可 希
萬 利
 しばしとてこそ立ちどまりつれ

【出典】 西行 さいぎょう

【歌意】 道のほとりに、清水が川となって流れている、この柳の木陰よ。ほんのしばらく休もうと思つて立ちどまったのであったのに。さあ、また歩いてゆこう。

新入から1級まで



蟻の道雲の峰よりつぎけん
あ ちんも 各 ね 支 介

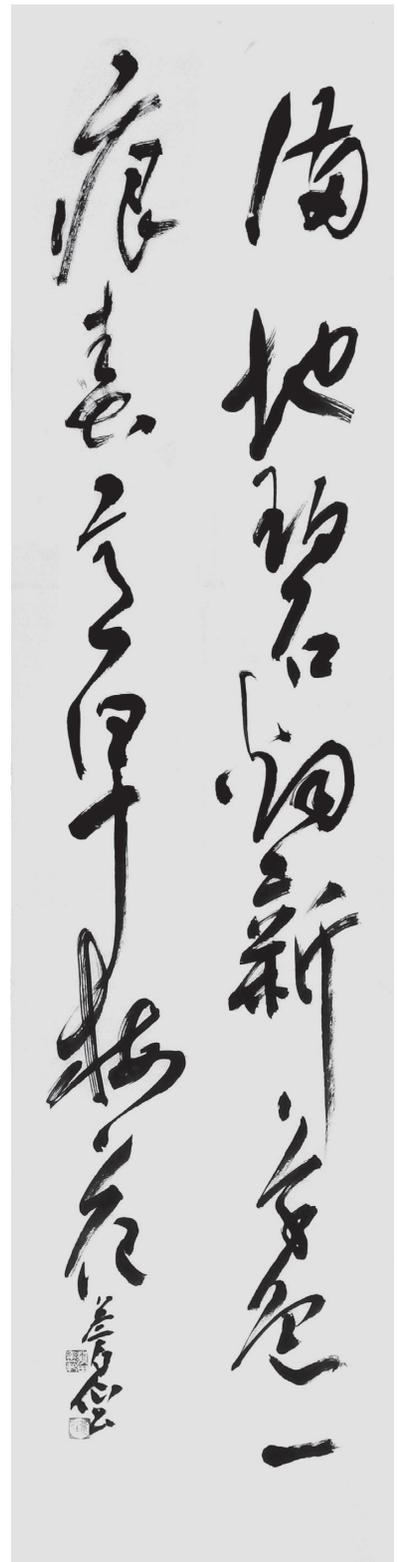
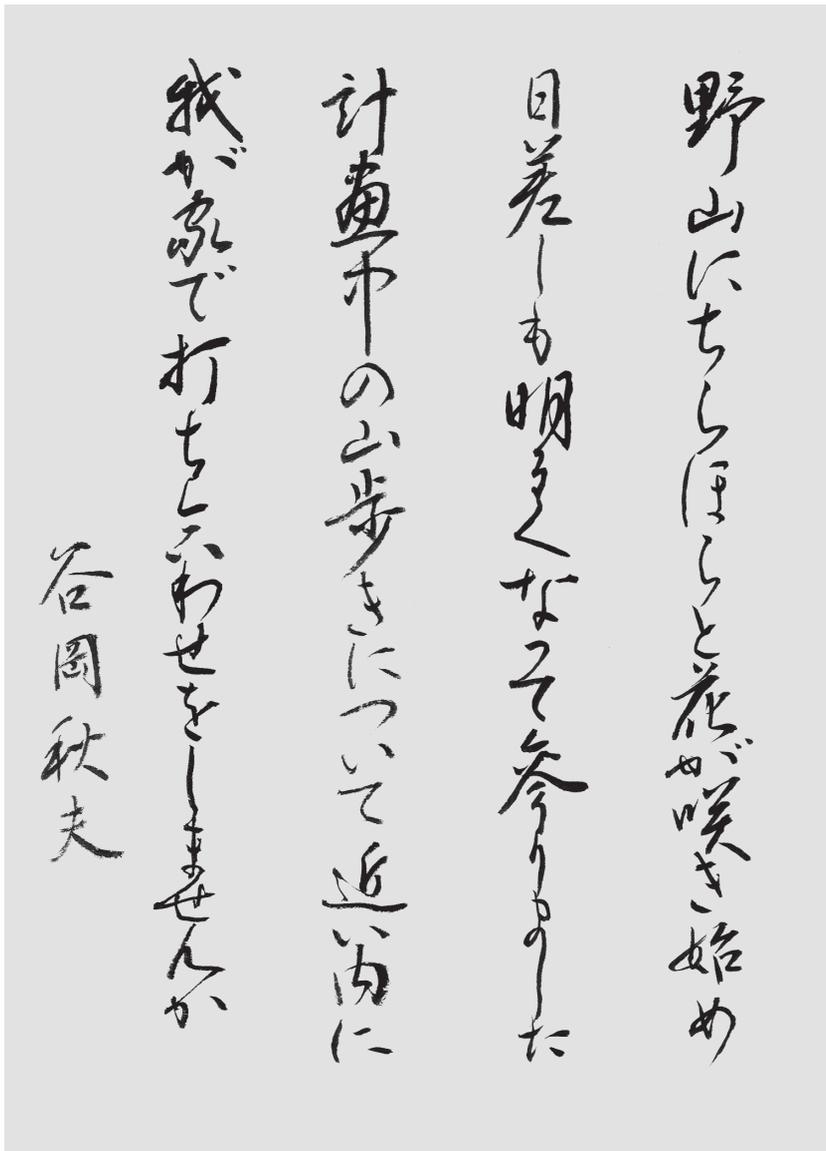
【出典】 小林一茶 こばやし いちぢあ

【句意】 えんえんと続く蟻の列。それははるか地平の果ての入道雲から続いているのであるう、の意。

浅井機山先生書 あさい きざん せんせい しょ

一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



締切り 四月二十四日(必着) 半切(一三六cm×三五cm)

荻田蒼仙書

半紙(334mm×240mm)

日差も明くなると花が咲き始め

満地の碧烟新草色
一痕春意早梅花
〔大意〕地上一面到る
処に新生の草が碧烟を
みなぎらし、春がきた
のは一輪の早梅の花に
も知られる。
初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位〜5等)は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

〔条幅解説〕ゴイーイングマイウェイ……まっしぐらに思いのまま突き進むのは恰好いい!但し芸の道はとんでもない方向に進む…。そこで師、先輩に軌道を修正して頂くのです。自己流の線、形に満足しないで下さい。

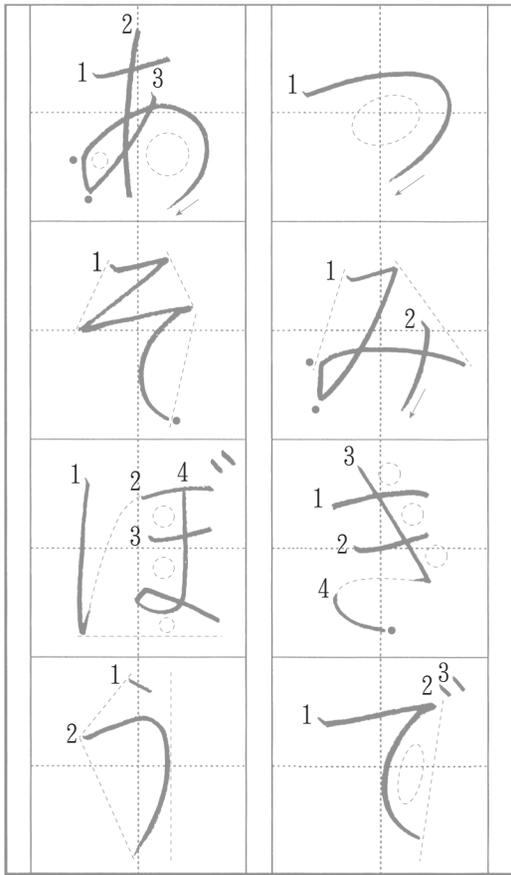
野山にちらほらと花が咲き始め
日差しも明るくなって参りました
計画(趣)中の山歩きについて近い内に
我が家で打ち合わせをしませんか
(ご自分の氏名)

よ
う
年



★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



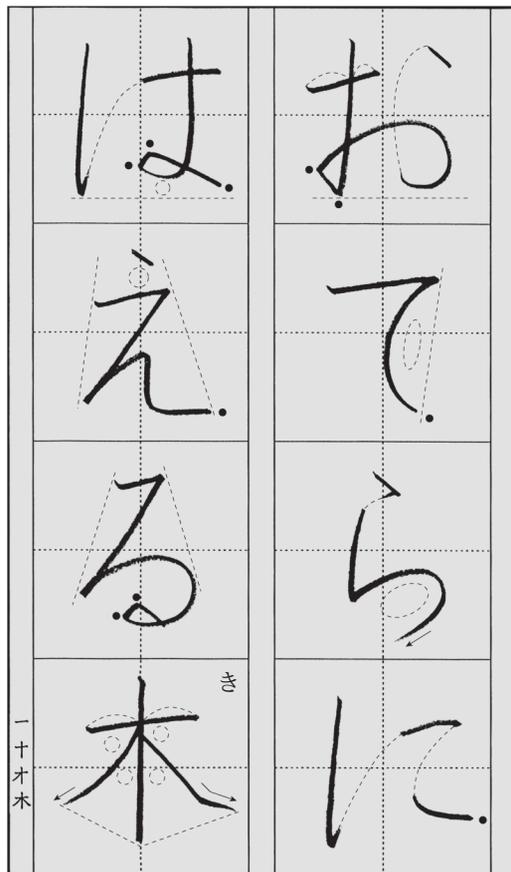
〈ようぐ〉自由(黒色にかきこむ)

新
小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

新入〜1級



幼年〜小三年まで
三宅容玉書

準初段以上

新小二年

肉	三	お
を	本	店
買	と	で
う	ひ	ナ
よ	き	ス

準初段以上

新小三年

が	所	来
始	で	月
ま	田	に
る	植	は
よ	え	近

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

〈ようぐ〉自由(黒色にかきこむ)

ス	お
を	店
買	で
う	ナ

みせ
みせ
か
か
た
た
う
う
ライ
ライ
ゲツ
ゲツ

自由
自由
自由
自由

新入〜1級

新入〜1級

新小四年

なが 長	みせ 店
い	へ
ギヨウ 行	つづ 続
レッツ 列	く

(全員)

新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書してください。

記

- * 用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、硬くならず、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- * 六月締切り分までは、この方法が続けます。
- * ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習しましょう。
- * 七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由(黒色に限る)

新小五年

つ	財	歴
て	が	史
い	多	的
る	く	文
町	残	化

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説(よく見て習いましょう)

カ 化	レキ 歴
ザイ 財	シ 史
おお(く) 多	テキ 的
の(く) 残	ブン 文

小四年以上
岡嶋桂川書

新小六年

遊	友	宿
び	達	題
に	の	濟
行	家	ませ
く	へ	せ

(全員)

※友達^{ともだち}＝単語としてこのように読みます。

解説(よく見て習いましょう)

達	宿
家	題
遊	濟
行	友

〈用具〉自由(黒色に限る)

新中一年

認	ず	出
す	点	発
る	呼	前
こ	し	に
と	確	必

(行書)

新中二・三年

(行書)

起	日	部
床	朝	活
し	早	動
ま	く	で
す	に	毎

◎お手本はつけペン使用

こどものひろば

幼年

い	こ	め	す
し	ま	ん	も
け		こ	う
り			

新小三年

一	な	元	毎
二	わ	気	日
三	と	よ	に
	び	く	わ
	し		で
	ま		
	す		

新小六年

競	向	先	用
走	こ	生	意
し	う	の	が
よ	の	合	で
う	橋	図	き
	ま	で	た
	で		ら

新小一年

と	こ	す	か
ま	の	る	く
れ	ゆ	も	れ
	び	の	ん
			ぼ

新小四年

き	一	夏	冬
た	年	は	は
え	中	水	ス
て		泳	ケ
い	体		ー
ま	を		ト
す			

新中一年 (楷書)

特	優	野	来
訓	勝	球	週
中	を	大	行
で	め	会	わ
す	ざ	に	れ
	し	向	る
	て	け	

新小二年

と	空	お	シ
ん	の	い	ャ
で	上	か	ボ
つ	ま	け	ン
た	で	た	だ
		ら	ま

新小五年

気	流	す	練
持	す	き	習
ち	あ	な	は
よ	せ	運	苦
い	は	動	し
		で	い
			が

新中二・三年 (行書)

わ	月	胸	体
き	面	の	操
起	宙	す	送
こ	返	く	手
る	り	よ	の
歡	に	う	
声		な	

▼今月は、席書大会開催に合わせて特別に席書課題をひろばの課題とします。本番に向けてサインペンで練習してみましよう。

▼4行用紙のない場合は、いつも通り5行用紙に書いても構いません。体裁よく収めてください。用具も自由です。

小二

ナ
ス

ナ
ツ

ツ

幼年
新小
二年

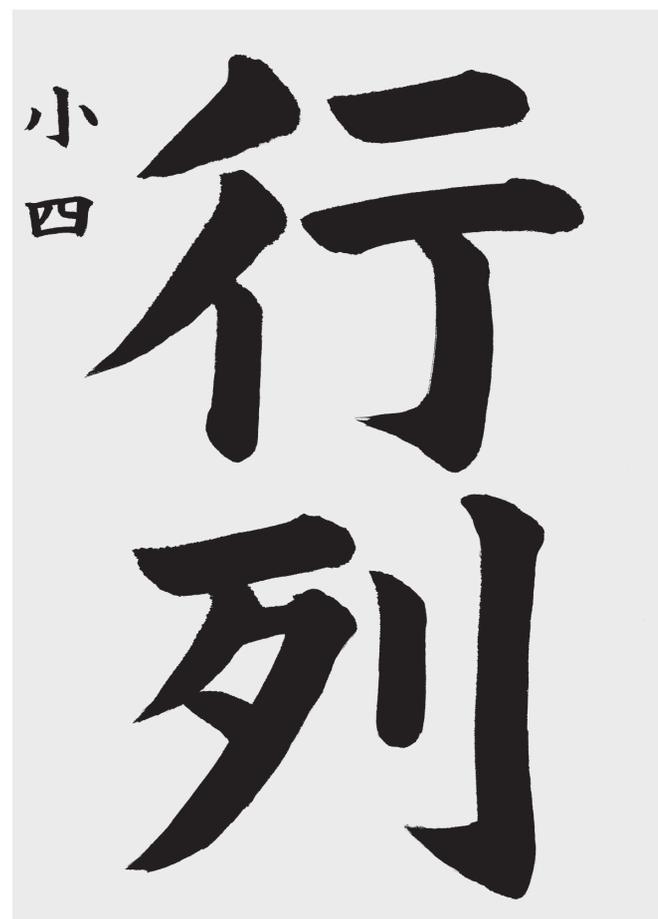
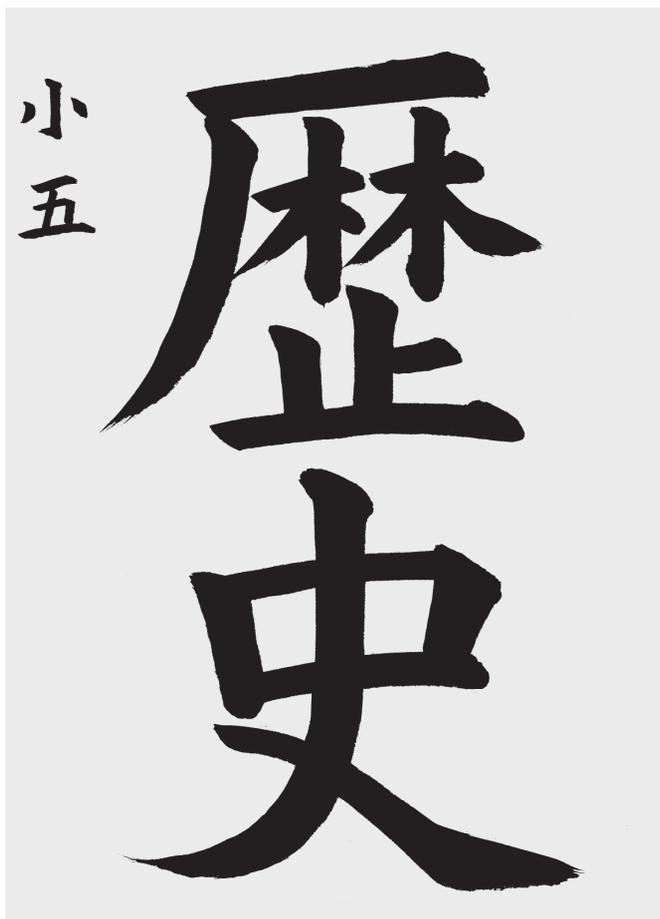
玉
樹
小
華
書

ら
つ

中心
ス
で

小二

て
ら



新小三〜新小五年
水野の香竹書

中二・三

起床

小六

宿題

新小六〜新中二・三年

奥村暢之書

呼

宿

起

題

床

点

中一

点呼

※行書は線の連なりを大切に!